



▲兵神機械工業(株)様から春風フェスに寄附をいただきました

▶梅に始まり、桜、ハナミズキと桃色や薄紅色にまちをやさしく包んでくれた花便りのリレーも、気がつけばツツジが色鮮やかに映えています。

立夏を過ぎ、お日さまの光がより輝きを増してきたように感じられることとなりました。若葉はいつそう色濃く、風に揺れる木々の音が心地よく響いています。その時々で私たちの五感を楽しませてくれる自然の営みにはいつもハッとさせられます。

「春過ぎて夏来にけらし白妙の 衣干すてふ天の香具山」お洗濯にもいい気候ですね。梅雨や本格的な暑さが来るまでのこのすがすがしい季節に、お散歩なんていかがですか？ぶらりと町を歩いて播磨町のいいとこを探してみてくださいね！

▶4月19日、初夏を思わせる陽射しの中、播磨町消防団による小型ポンプ操法の大会が役場前の駐車場で開催されました。今年は9年ぶりに11ある分団すべてが出場し、会場は大いに活気に包まれました。規律ある動きと正確で力強い操作は、まさに日ごろの厳しい訓練のたまもの。地域を守る確かな力を感じました。6月には、東播磨地域の大会も開催される予定です。播磨町を代表して出場される方々の健闘をお祈りします。

▶恒例の「はりま春風フェス」が今年も開催されました。お天気にも恵まれ会場は大盛況。子どもたちが楽しそうに笑っている様子を、みなさまから寄せられたこいのぼりが気持ちよさそうに大空を泳ぎながら、見守っていたのが印象的でした。

また今回、兵神機械工業株式会社様から多大なるご寄附をいただきました。このような温かいご厚志によってまちづくりが支えられていることに、改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

▶2016年にオープンした土山駅南交流スペースは、今年で10周年を迎えました。愛称は町内の小学5、6年生を対象に募集され、290作品の中から施設の目的やイメージにぴったりのものが選ばれました。「子どもみたいに楽しく遊び、年齢を問わずみんなで『きずな(絆)』を深められる場所に」という想いを込めて「きずなホール」と名付けられたこの場所は、その願いのとおり、まちの魅力を発信し、駅を利用する人や地域の方々がふれあう大切な拠点となっています。これからもここで、たくさんの「きずな」が紡がれることを願います。

播磨町長 佐伯 謙作



## 保健師だより おいきんぎですか？

播磨町こども家庭センターを開設しました

妊娠から出産・子育ての時期における様々な困りごとや悩みについて、相談ができる窓口、「播磨町こども家庭センター」を開設しました。(令和8年4月1日 ことば課内)

センターには、保健師、助産師、児童相談員などの専門職が配置されていて、妊娠出産子育て期にある家庭を継続的に支援します。

**妊娠時** 母子健康手帳の発行時に、保健師や助産師が妊婦との面談を行い、家庭や子育ての状況に応じた必要な支援情報の提供を行います。また、妊娠中に家庭を訪問し、出産や子育てについて知りたいことや心配事についてアドバイスを行います。赤ちゃん人形を使用した抱っこや

沐浴体験も実施します。

**産後・乳児期** 出産後には、生後2〜3カ月ごろまでに、赤ちゃん訪問を行い、母子の健康のこと、子育ての困りごとについて話を伺ったりアドバイスや必要な支援の情報提供を行ったりします。

**乳幼児期** 乳幼児健康診査や子育て支援センター、こども課の窓口や電話等で、相談に応じ、より専門的な支援が必要な家庭には訪問支援や相談場所等を案内します。

**学童期** 必要に応じてこども支援センターやその他の関係機関と連携をとり、学校と家庭、地域での包括的な支援を実施します。

播磨町で子育てをしている家庭を切れ目なく支援をしていきますので、相談や育児支援について少しでも気になることがあれば、ぜひこども家庭センターにご連絡ください。

▼問合せ  
▽親子の健康やこどもの発達、子育てについての相談 ことば課そだち支援係  
☎079-43550366  
▽子育ての不安や悩み、児童虐待についての相談 ことば課家庭支援係  
☎079-43552362

## 播磨西こども園



▲演奏を聞いてもらったよ



▲おいきい組さんにプレゼントをわたしたよ

3月、もうすぐ卒園して小学生になる年長児のために、感謝の気持ちを込めて年中児と年少児が「ありがとうパーティー」を開催しました。年中児が中心となって手遊びや楽器演奏、ダンス、バルーンのグループに分かれて出し物を考えます。「おいきい組さんには内緒だよ」「喜んでくれるかな？」と何日も前から年少児と一緒に準備してきました。

当日は年長児も一緒に歌を歌ったり、出し物を見て拍手をしてくれたりして、

おいきい組さん、ありがとう！

こども園のみんながこにこ笑顔いっぱい温かいパーティーになりました。最後は、年中児と年少児からのプレゼントを渡して、今まで一緒に楽しく過ごした感謝の気持ちを伝えました。

おいきい組さん、一緒に遊んだり優しくしてくれて、ありがとう！小学生になってもがんばってね！

## 6月は環境月間『6月5日は環境の日』

環境保全への関心と理解を深め、積極的に環境保全活動を行う意欲を高めましょう。

## 楽屋裏

今年のはりま春風フェスは、大中遺跡に雪がやってきた！大はしゃぎする子どもたちの笑顔が、今月号の表紙を飾っています。雪まみれになりながら撮影した思い出深い1枚です。また、雪に反して日差しが強く、鼻が真っ赤に日焼けした職員もいました。これから暑くなつてまいりますので、熱中症にはお気をつけて、いろんなまちのイベントを楽しんでくださいね。(藤)



小林 蒼輔くん、芽依ちゃん (西野添)  
兄妹仲良く元気に育つてね。(パパ、ママより)

※撮影時の年齢です。